

令和8(2026)年度 学生募集要項

外国人留学生選抜

試験当日は、この「学生募集要項」と「2025年度日本留学試験の受験票(原本)」を必ず持参してください。

「2025年度日本留学試験の受験票(原本)」を紛失した場合は、必ず再発行の手続きを行い、試験当日に持参してください。

外国人留学生の進級要件について

九州産業大学の外国人留学生の進級要件は以下のとおりとなっていますので、必ずご確認の上、出願してください。

4年次の進級条件：N1相当の日本語を有すること

※母国語以外の言語において、本学が認めるN1相当の言語能力を有する場合は、日本語能力試験N1取得と同等とみなします。

インターネット出願の手順

1 マイページへ登録

- ① 九州産業大学入試情報サイトから「インターネット出願」のバナーをクリック
- ② サイト右上の「マイページ」から個人情報を登録

※出願サイトから送信される確認メールは、ドメイン「@52school.com」のアドレスから送信されます。また受信フォルダに見当たらない場合は、迷惑メールフォルダを確認してください。

2 出願登録

- ① 「インターネット出願サイト」から「マイページ」にログイン
- ② 志望学部・学科等を登録

※入金完了後、学部学科/専攻、入試種別、試験日の変更はできませんので注意してください。

3 入学検定料のお支払い

コンビニエンスストア、金融機関ATM(ペイジー)・ネットバンキング・クレジットカードで入学検定料のお支払いが可能です。

※入学検定料の他に決済サービス利用料がかかります。

4 志願票・宛名ラベルを印刷

志願票・宛名ラベルを印刷。
宛名ラベルは市販の角形2号(A4)封筒に貼付。
また志願票に顔写真を貼付。

5 出願書類の郵送

必要な書類等を書留速達で郵送してください。
※書類の到着について等の問合せは、受付けておりません。

送付先：〒813-8503

福岡市東区松香台2丁目3番1号

九州産業大学 入試課 行

[外国人留学生選抜 出願書類在中]

6 受験票印刷

インターネット出願サイトの「出願確認画面」より、受験票をダウンロードしてください。
受験票は、試験日の3日前(13:00)からダウンロード可能です。
選択科目、試験場等を確認してください。

7 受験

当日持参するものを確認してください。

インターネット出願手続の方法

「入試ガイド(P11~18)」を参照してください。

<https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/ebook/>



Contents

外国人留学生選抜について

九州産業大学における外国人留学生選抜は、本学外国人留学生入学者選考規程に基づき、大学学部への入学を希望する外国人留学生を対象として行われるものです。出願手続は、他の入学試験とは別であり、入学試験の実施方法についても、他の入学試験とは異なります。

入学後は、他の入学試験の入学生とまったく同じに扱われ、授業は、もちろん日本語で行われますので、十分な日本語能力が要求されます。

また、4年次の進級要件には、N1相当の日本語能力を有することが求められます。

■ 九州産業大学のアドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）	1
■ 募集学部・学科および募集人員	4
■ 入試日程	4
■ 出願資格および出願条件	4
■ 選考方法および試験場	5
■ 試験時間割（試験場の開場 8時30分）	5
■ ポテンシャル・フォローアップ制度（日本語重点教育プログラム）について	6
■ 出願手続	8
■ 障がい等による受験上・修学上の配慮について	11
■ 注意事項	
1. 出願上の注意	11
2. オンライン受験票の印刷	11
3. 受験上の注意および免責事項	12
4. 入学試験当日における対応	12
5. 不正行為	12
6. 合格発表	13
7. 入学手続	13
8. 入学金・修学費および委託徴収金	14
9. 中村治四郎奨学金制度〈学術・文化特待枠〉	15
10. 試験場案内	16

出願関係書類

- ・ 学歴・修学費負担者等記入用紙（出願者自筆）
- ・ 大学入学希望理由書（出願者自筆）
- ・ 外国人留学生選抜志願者の経費支弁に係る調査票（出願者自筆）

入学志願に係る個人情報の取扱いについて

入学志願票に記入された個人情報は、各種入学者選抜および合格発表に利用します。また、入試結果は、志願者の属性等、各種統計資料作成のため、個人を特定できないように加工したうえで、出身学校等へ提供させていただくことがあります。

以上の利用目的のため、九州産業大学が定める個人情報取扱いの基準を満たす企業（委託業者）に作業を委託しています。委託先に対しても、契約により適切な管理を義務付け、責任を持って管理しています。

- 九州産業大学の個人情報管理に関する内容（個人情報の開示・訂正・削除等）については、以下へご連絡ください。

九州産業大学入試課

TEL：(092)673-5550 9:00～17:00(土日、祝日、年末年始等を除く)

Email:nyushi@ip.kyusan-u.ac.jp

URL:https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/

九州産業大学のアドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）

九州産業大学は、建学の理想「**産学一如**」に基づき、広く産業界の期待に応えられる「実践力」「熱意」「豊かな人間性」をもった人材を育成する教育を行っています。本学の受入方針は次のとおりです。

アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）

本学は、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、学習意欲が高い人。
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人。
3. 特定分野において卓越した能力をもっている人。

【国際文化学部】

九州産業大学のアドミッション・ポリシーに従い、一定の学力を有する人材の中から、次の能力と意欲を有する者を選抜し、本学部の学生として受け入れる。

1. 建学の理想と理念を十分に理解したうえで、諸外国と日本の文化理解に興味・関心を抱き、学習意欲の高い人物
2. 学問的関心を常に持ち、それを解決・発信する能力を身につけたい人物

《国際文化学科》

国際文化学科では、学部の要件に加え、次の能力と意欲を持つ人を受け入れる。

1. 英語の高度な運用力を身に付け、さらにその他の外国語を習得する意欲のある人
2. 諸外国の文化や国際事情を幅広く学びたい人
3. 外国語能力や外国文化の知識を活かし、コミュニケーション力を持って広く国際社会で活躍したい人

《日本文化学科》

日本文化学科では、学部の要件に加え、次の能力と意欲を持つ人を受け入れる。

1. 日本文化（文学・言葉・民俗・歴史）に関心がある人
2. 日本文化について、グローバルな視野から学ぶことに意欲のある人
3. 日本文化についての専門的な理解を通して、社会に貢献したいと考える人

【人間科学部】

人間科学部では、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者の選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、心理、スポーツや健康、幼児教育や保育に関心があり、学習意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人

《臨床心理学科》

臨床心理学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 心理学や精神保健福祉学に関心があり、学習意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 人の心に寄り添い、適切に援助する態度・技術を学び、社会に貢献したいと考える人

《子ども教育学科》

子ども教育学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 子どもの心身の健やかな成長を、支援するための知識や技能の獲得に、意欲的な人
2. 教育や保育の現場に不可欠なコミュニケーション力を、身につけている人
3. 保育に関する文化及び技能の獲得に、意欲的な人

《スポーツ健康科学科》

スポーツ健康科学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 人間のからだところの健康に興味・関心があり、自らの健康や運動能力を高めると共に、多くの人を支えることに関心をもつ人
2. 子どもから高齢者までの人々の幅広いスポーツ活動や地域社会のヘルスプロモーションに関心があり、社会や産業に貢献したいと考えている人
3. スポーツのもつ文化的価値と意義を理解し、特定の領域、特に競技スポーツ分野において、優れた技能を獲得したいと考えている人

【経済学部】

経済学部は、次の意欲と能力を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 入学前に経済学を学ぶ上で必要な基礎学力を持ち、大学での学修に、主体的に取り組もうとしている人
2. 社会経済に関して幅広い関心を持ち、経済問題について説明できる人

【商学部】

商学部は、ディプロマ・ポリシーを実現するために、次のような資質・能力を持つ人物を受け入れる。

1. 現代社会に対して問題意識を持ち、課題を解決するための考えを表現できる
2. 学業・課外活動等において、高等学校卒業相当として優秀と判断され得る実績を有する
3. 企業活動全般に関心を有し、将来、これへ参画する意思を具体的に有する
4. 他者との活動に意義を見出し、積極的に他者とのコミュニケーションを図ることができる

【地域共創学部】

九州産業大学のアドミッション・ポリシーを受けて、本学部では、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者の選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、観光や地域の活性化に関心があり、学習意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えを論理的にまとめることができる人

《観光学科》

大学及び地域共創学部のアドミッション・ポリシーに基づき、観光学科のアドミッション・ポリシーを以下のとおり定めている。

観光学科では、上の要件に加え、次の意欲を持った人を受け入れる。

1. 地域を観光で活性化することやホスピタリティ産業に興味があり、学習意欲が高い人
2. 社会の諸問題を多面的に考察し、自分の考えを論理的に表現できる人
3. 外国語や深い教養を身につけて、グローバルまたはローカルで活躍したい人
4. 海外や地域に出向き、積極的な行動力と実践力を身につけたい人

《地域づくり学科》

大学及び地域共創学部のアドミッション・ポリシーに基づき、地域づくり学科のアドミッション・ポリシーを以下のとおり定めている。

地域づくり学科では、上の要件に加え、次の意欲を持った人を受け入れる。

1. 地域の活性化や振興に興味があり、学習意欲が高い人
2. 社会の諸問題を多面的に考察し、自ら解決し、地域の発展に寄与したい人
3. 自らの意志で地域に深く入り込み、その地域ならではの課題に向き合うことをいとわない人

【理工学部】

理工学部に関連する学術分野で、創造的活動を行う人材と人間性豊かで国際的視野を持った人材を育成するために、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 情報科学・機械工学・電気工学又は情報メカトロニクスに興味がある人
2. 好奇心を持ち、何事にも積極的に取り組む人
3. 客観的な視点で物事を判断でき、自分の考えをまとめることができる人
4. 情報メカトロニクスに関連する分野の技術者・研究者・教育者を目指している人

《情報科学科》

情報科学科では、学部の要件に加え、次の人材から、数学を含む基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 情報技術や情報数理に強い興味を持っている人
2. 情報科学に関する専門知識を身に付けようとする意欲が高く、技術の修得にも積極的に取り組もうとする人
3. 情報分野を基盤とした機械工学や電気工学に関心を持ち、多面的な視点から創造活動を行うことを目指す人、修得した知識を生かして地域社会に貢献したいと考えている人

《機械電気創造工学科》

機械電気創造工学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 機械工学と電気電子工学に興味を持っている人
2. 学際的な視野と創造的な思考を身につけようとする意欲が高く、修得した技術・技能を活用して、これからの複雑な技術的課題に挑戦する意欲のある人
3. 学修の成果を機械工学と電気電子工学に関連する業務の現場で適切に活用して、地域社会に貢献したいと考える人

《スマートコミュニケーション工学科》

スマートコミュニケーション工学科では、大学及び学部のポリシーに加えて、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 工学系の基礎知識に加え、AIやデータサイエンスなどの先端技術を学び、多文化的な視点を活かしたコミュニケーション能力を身につけたい人
2. チームで協力しながら社会課題の解決に貢献したい人
3. 論理的思考力や探究心を持ち、多様なバックグラウンドを尊重し、柔軟で創造的にプロジェクトに取り組みたい人

【生命科学部】

生命科学部は、次の能力・意欲を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 専門分野を学ぶ上で必要となる理科、数学、国語、英語等の基礎学力を有する人
2. 化学又は生物学領域の専門分野に興味があり、知識や技術を活かして社会に貢献したいと思っている人
3. 広い視野と公平・公正な判断力を養うために、幅広い学問領域についても学習する意欲のある人
4. 学内外の様々な活動に対して、協調性を持ちながら積極的に取り組むことのできる人

【建築都市工学部】

建築都市工学部は、工学における基礎的な知識をベースに、国土から住まいまで連続する空間のあり方を追求する広い視野を持ち、多様な社会ニーズに応えることのできる実践的能力を有した人材養成のため、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建築都市工学に関する学修意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 建築都市工学分野において卓越した能力を持っている人

《建築学科》

建築学科では、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建築の設計・計画、建築歴史・意匠、建築構造・材料・構法、建築環境・設備、都市計画に関する学修意欲の高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 建築学分野において卓越した能力を持っている人

《住居・インテリア学科》

住居・インテリア学科は、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. ①空間、②住居、③業務系施設のインテリア、④住居系複合施設のインテリアの設計に対して強い関心があり、住まう空間・働く空間・商空間の在り方、リノベーション、住環境評価に関する学修意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 住居・インテリア学分野において卓越した能力を持っている人

《都市デザイン工学科》

都市デザイン工学科は、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 持続可能な環境づくりや、災害に強く、安心・安全で美しく住みやすいまちづくりに関する学修意欲の高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 都市デザイン工学分野において卓越した能力を持っている人

【芸術学部】

芸術学部は、次の能力・資質を持った人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、アートやデザインの分野に興味があり、創作意欲のある人
2. 好奇心を持ち、何事にも積極的に取り組む人
3. 客観的な視点で物事を判断でき、自己を発信できる人
4. 将来アーティストやデザイナー、写真家等のクリエイターや研究者・教育者を目指している人

《芸術表現学科》

芸術表現学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 美術・メディア芸術分野に興味があり、創作意欲のある人
2. 伝統的な技法から先端的な技術まで、好奇心を持って幅広く探究する人
3. 自由で豊かな発想と論理的思考能力を持っている人
4. 芸術表現の分野に意欲的に挑戦しアーティスト、クリエイター、教育・研究者を目指す人

《写真・映像メディア学科》

写真・映像メディア学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 写真や映像メディアの技術に興味があり、創作意欲のある人
2. 表現の基礎から先端的な技術までを幅広く探求する人
3. 芸術性や実用性について、多面的に考察できる能力を持っている人
4. 写真のスペシャリストや映像メディアの表現者を目指している人

《ビジュアルデザイン学科》

ビジュアルデザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. ビジュアルデザインに興味があり、創作意欲のある人
2. 社会におけるビジュアルコミュニケーションの機能や役割を探究する人
3. ビジュアルデザインを多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4. グラフィックデザイナーやイラストレーター等のクリエイターを目指している人

《生活環境デザイン学科》

生活環境デザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. プロダクトや工芸、空間演出それぞれのデザインに興味があり、創作意欲のある人
2. 手加工によるモノづくりや新たなモノづくりの技術・技法や考え方を探求する人
3. 人間の生活環境を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4. 生活環境デザイン分野のクリエイターを目指している人

《ソーシャルデザイン学科》

ソーシャルデザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 情報デザインや企画デザインに興味があり、創作意欲のある人
2. 地域産業や地域文化、地域創生の技術・技法を幅広く探求する人
3. 地域社会の課題を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4. ソーシャルデザイン分野のクリエイターやプロデューサーを目指している人

募集学部・学科および募集人員

(単位：人)

学部	学科	募集人員		学部	学科(専攻)	募集人員	
		前期	後期			前期	後期
国際文化学部	国際文化学科	若干名		建築都市工学部	建築学科	若干名	
	日本文化学科	若干名			住居・インテリア学科		
人間科学部	臨床心理学科	若干名			都市デザイン工学科		
	子ども教育学科						
	スポーツ健康科学科						
経済学部	経済学科	5		芸術学部	芸術表現学科 (美術専攻) (メディア芸術専攻)	若干名	
商学部	経営・流通学科	14			写真・映像メディア学科 (写真専攻) (映像メディア専攻)		
地域共創学部	観光学科	2			ビジュアルデザイン学科 (グラフィックデザイン専攻) (イラストレーションデザイン専攻)		
	地域づくり学科	若干名			生活環境デザイン学科 (生産造形デザイン専攻) (空間演出デザイン専攻)		
理工学部	情報科学科	2			ソーシャルデザイン学科 (情報デザイン専攻) (企画デザイン専攻)		
	機械電気創造工学科	2					
	スマート コミュニケーション工学科	若干名					
生命科学部	生命科学科	若干名					

(注) 芸術学部は専攻で募集します。

入試日程

日程	出願登録 受付期間	出願締切日	試験日	合格発表日	入学手続締切日	
					入学金納付 および入学手続登録	修学費および 委託徴収金納付
前期 日程	2025年 12月1日(月) ～12月12日(金) 12:00まで	2025年 12月12日(金) 必着	2026年 1月24日(土)	2026年 2月12日(木) 13:00	2026年 2月27日(金) 15:00まで	2026年 3月10日(火) 15:00まで
後期 日程	2026年 2月13日(金) ～2月24日(火) 12:00まで	2026年 2月24日(火) 必着	2026年 3月8日(日)	2026年 3月17日(火) 13:00	2026年3月23日(月) 15:00まで	

- (注) 1. 出願書類は出願登録受付期間内の必着です。
2. 出願締切日に限り、出願書類一式を九州産業大学入試課窓口へ持込み可能です(17:00まで)。

出願資格および出願条件

(1) 出願資格

- 外国人留学生として出願できる者は、次のいずれかに該当し、2026年4月1日時点において外国籍の者、かつ、入学後、法に定める留学するための在留資格を取得または変更できる者
- ①日本における12年間の学校教育に相当する教育課程を修了、もしくは修了見込みで、そのうち8年以上を外国において修了した者、もしくはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者
 - ②日本における高等学校に相当する課程の修了までに12年を要しない国において、高等学校に相当する学校の課程を修了した者で、さらに上級学校に進学した場合、課程年数を加算して12年を超える者
 - ③国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格(フランス共和国)またはGCE-A レベル(英国)を有する者
 - ④外国における12年の課程修了相当の学力試験に合格し、18歳に達した者

(2) 出願条件

- ①国際文化学部、人間科学部、経済学部、商学部、地域共創学部に出願する者
「2025年度日本留学試験」の「日本語(読解・聴読解・聴解)」および「総合科目」または「数学(コース1または2)」を必ず受験しておくこと。
- ②理工学部、生命科学部、建築都市工学部に出願する者
「2025年度日本留学試験」の「日本語(読解・聴読解・聴解)」および「数学(コース1または2)」を必ず受験しておくこと。
- ③芸術学部に出願する者
「2025年度日本留学試験」の「日本語(読解・聴読解・聴解)」を必ず受験しておくこと。

(注) 「2025年度日本留学試験」は6月・11月のいずれかの受験でよい。

選考方法および試験場

(1) 選考方法

各学部とも、以下の選考方法により総合的に評価して合格者を決定します。

学部	選考方法(前期)	選考方法(後期)
国際文化学部	書類審査、面接(50点)、 小論文(60分/400字/50点)、 日本留学試験「日本語(読解・聴読解・聴解)」(50点)、「総合科目」または「数学」(50点)	書類審査、面接(50点)、 日本留学試験「日本語(読解・聴読解・聴解)」(50点)、「総合科目」または「数学」(50点)
人間科学部		
経済学部		
商学部		
地域共創学部		
理工学部	書類審査、面接(50点)、 小論文(60分/400字/50点)、 日本留学試験「日本語(読解・聴読解・聴解)」(50点)、「数学」(50点)	書類審査、面接(50点)、 日本留学試験「日本語(読解・聴読解・聴解)」(50点)、「数学」(50点)
生命科学部		
建築都市工学部		
芸術学部	書類審査、面接(100点)、 実技「鉛筆デッサン3h」(180分/50点)、 または小論文(60分/400字/50点)、 日本留学試験「日本語(読解・聴読解・聴解)」(50点)、 ※鉛筆デッサン3hは、画用紙(544mm×382mm)を使用する。	書類審査、面接(100点)、 実技「鉛筆デッサン3h」(180分/50点)、 または小論文(60分/400字/50点)、 日本留学試験「日本語(読解・聴読解・聴解)」(50点) ※面接時に自作作品・ポートフォリオ等を持参すること。 ※鉛筆デッサン3hは、画用紙(544mm×382mm)を使用する。

※面接時に日本語の読上げ問題を課す。あわせて、地域共創学部は、面接時に日本語の書取り問題を課す。

※地域共創学部は面接時に日本語の書取り問題を課すため、面接室に必ず黒鉛筆またはシャープペンシルを持込んでください。

※出願時に「大学入学希望理由書」を提出すること。

- (注) 1. 日本留学試験「日本語」は、「読解」「聴解」「聴読解」の得点を使用します。ただし、全領域の受験が必須です。
2. 国際文化学部、人間科学部、経済学部、商学部、地域共創学部の出願者のうち、「日本留学試験」の「総合科目」と「数学」のいずれも受験した者については、各学部の評価点に換算し、高得点の科目を評価対象とします。

(2) 試験地および試験場

九州産業大学で実施します。試験場には8時30分から入場できます。

試験時間割(試験場の開場8時30分)

《前期日程》

区分	学部	
	国際文化学部 人間科学部 経済学部 商学部 地域共創学部 理工学部 生命科学部 建築都市工学部 芸術学部(小論文)	芸術学部(実技)
出欠確認・問題配付 ・注意事項の説明	9:35~10:00	9:35~10:00
試験科目・時間	小論文 10:00~11:00	鉛筆デッサン3h 10:00~13:00
昼食(休憩)	11:00~12:00	13:00~13:30
出欠確認・ 注意事項の説明	12:00~12:10	13:30~13:40
試験科目・時間	面接 12:10~	面接 13:40~

《後期日程》

区分	学部		
	国際文化学部 人間科学部 経済学部 商学部 地域共創学部 理工学部 生命科学部 建築都市工学部	芸術学部 (小論文)	芸術学部 (実技)
出欠確認・問題配付 ・注意事項の説明	9:35~10:00	9:35~10:00	
試験科目・時間	面接 10:00~	小論文 10:00 ~11:00	鉛筆デッサン3h 10:00 ~13:00
昼食(休憩)	-	-	13:00 ~13:30
出欠確認・ 注意事項の説明	-	11:00 ~11:10	13:30 ~13:40
試験科目・時間	-	面接 11:10~	面接 13:40~

ポテンシャル・フォローアップ制度（日本語重点教育プログラム）について

外国人留学生選抜において、「商学部 経営・流通学科」、「地域共創学部 観光学科」、「地域共創学部 地域づくり学科」に出願する場合、同一学科内でポテンシャル・フォローアップ制度による選考を併せて出願することができます。

■ 制度概要

ポテンシャル・フォローアップ制度（日本語重点教育プログラム）は、入学後、1年次の第1クォーターおよび第2クォーターにおいて、日本語力を集中的に高めるプログラムです。

日本語能力試験N2相当の語彙・文法・読解・聴解スキルの習得を目指すカリキュラムとなっており、2年次進級までに本学が認める日本語能力試験（日本語能力試験、BJT ビジネス日本語能力テスト、NAT-TEST、J.TEST）でN2相当の合格を目指し、段階的・体系的な日本語学習支援を実施します。

■ 対象学部学科

学部	学科
商学部	経営・流通学科
地域共創学部	観光学科
	地域づくり学科

■ 注意事項

この制度に出願する場合は、以下の注意事項を必ず確認してください。

- ・入学後、1年次の第1クォーター・第2クォーターにおいて、日本語力を集中的に高める「日本語重点教育プログラム」の受講が必須です。
- ・入学後のカリキュラムが通常の留学生と異なり、1年次の第3クォーターから標準カリキュラムに合流し、他の留学生と同様のカリキュラムで学びます。
- ・1年次の第2クォーター終了時にN2相当レベルに達していない場合は、夏休み期間中に特別補講を行うことがあります。
- ・特別補講を経ても、N2相当レベルに達していない場合は、第3クォーター以降の専門科目の履修が認められないことがあります。
- ・入学後の進級要件が通常の留学生と異なります。
2年次の進級要件：N2相当以上の日本語能力を有すること
4年次の進級要件：N1相当の日本語能力を有すること。
※母語以外の言語において、本学が認めるN1相当の言語能力を有する場合は、日本語能力試験N1の取得と同等とみなします。
- ・卒業に必要な単位数は138単位となり、通常の留学生の卒業要件124単位に対し、追加で14単位が課されます。
- ・修学費（授業料）が通常の留学生と異なります。

■ 選考

この制度による選考を希望すると、外国人留学生選抜において出願した学科で合格点に達しなかった場合、別途、「ポテンシャル・フォローアップ制度（日本語重点教育プログラム）」において合否判定を行います。

■ 出願方法

インターネット出願サイトで、同制度による選考を登録してください。（無料）

■ 入学金・修学費および委託徴収金（ポテンシャル・フォローアップ制度入学者）

金額は2026年度入学者適用であり、授業料は20%減免したものです。減免金額は、変更する可能性があります。

※授業料の減免は、中村治四郎奨学金と重複することはできません。なお、授業料の減免手続きについては、入学後、国際交流センターに確認してください。また、本学の学生としてふさわしくない行為があった場合は減免を取り消します。

納付金（1年次）

（単位：円）

種別	学部		商学部 地域共創学部
第1回納付金 入学時支払金額	①入学金		200,000
	修学費	②授業料	435,000
		③教育充実費	90,000
	④委託徴収金		15,900
	第1回納付額 小計 ①+②+③+④		740,900
第2回納付金	修学費	⑤授業料 (20%減免後)	261,000
		※授業料20%減免前 の正規の金額	(435,000)
	⑥教育充実費		90,000
	第2回納付額 小計 ⑤+⑥		351,000
合計			1,091,900

委託徴収金（内訳）

（単位：円）

種別		金額
入学時	学生会入会金	2,000
	学生教育研究災害傷害保険料	1,900
毎年度	学生会費	4,000
	後援会費	8,000
入学年度合計		15,900
4年目	アルバム代金	9,000
	同窓会費	24,000
	卒業記念事業費	3,000

(注) 1. 学生教育研究災害保険料は、保険期間の4年分を入学時に一括納付。
2. アルバム代金・同窓会費・卒業記念事業費は、4年目のみ納付。

各学部教科書代（辞書類含む）

学部	地域共創学部	商学部
金額	20,000	30,000

- (注) 1. 納付する金額は、修学費のうち、年間授業料の半額、年間教育充実費の半額および委託徴収金の合計金額です。
2. 後期納付分については、10月中旬頃に納付する金額です。
3. 納付金額は、経済情勢その他の変動により、変わることがあります。
4. 2年次以降の納付金については、P14をご参照ください。

出願手続

- (1) 出願は、スマートフォンやパソコンからインターネットを使用して出願してください。
- (2) 入学検定料：30,000円
- (3) 出願書類は、市販の角形2号(A4)封筒に入れ、必ず書留速達で郵送してください。
- (4) インターネット出願手続については、右図QRコードまたは下記URL〔入試ガイド〕を参照してください。
(URL) <https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/ebook/>
- (5) 出願締切日〔前期日程：2025年12月12日(金)・後期日程：2026年2月24日(火)〕必着です。
ただし、締切日に限り、出願書類一式を、九州産業大学入試課窓口へ持込み可能です(17:00まで)。
送付先 〒813-8503 福岡市東区松香台2丁目3番1号 九州産業大学入試課 行
- (6) 出願書類は、次のとおりです。全て日本語で記入してください。

QRコード



出願書類一覧

①	志願票・顔写真
②	学歴・修学費負担者等記入用紙
③	大学入学希望理由書
④	出身高等学校の卒業証明書または大学入学資格証明書
⑤	出身高等学校3年間(4年間)の成績証明書
⑥	住民票(日本国内からの出願者)またはパスポート等の写し(日本国外からの出願者)
⑦	経費支弁に係る調査票および添付書類
⑧	日本留学試験の受験票(写し)
⑨	出席状況証明書(日本国内在住者のみ)

出願書類詳細

① 志願票・顔写真

マイページの「出願登録一覧」から志願票をダウンロードし、プリンターで印刷してください。
顔写真は志願票下部の所定欄に貼付してください。
顔写真は、縦4cm×横3cm。出願前3ヵ月以内に撮影した上半身正面脱帽で背景のない明瞭なもの(白黒・カラー自由)。写真裏面に志望学部・学科(専攻)、氏名を記入してください。

② 学歴・修学費負担者等記入用紙(本学所定用紙、自筆)

1. 学歴は通学した小学校から現在に至るまでを記入してください。
2. 日本語を学んだ(学んでいる)学校(日本語学校や専門学校など)を記入してください。
3. 母国の住所・電話番号等を記入してください。
4. 修学費を負担する者の住所・電話番号等を記入してください。
5. 日本国内の緊急連絡が取れる者の住所等を記入してください。

学部・学科名は必ず正式名称を記入してください。

③ 大学入学希望理由書(本学所定用紙、自筆)

1. 志望した理由および学びたいことを、志望学部等と関連させて、必ず本人が日本語で記述し提出してください。
2. ペンまたはボールペンで記入してください。

⑦経費支弁に係る調査票(本学所定用紙)

1. 本学に入学後の経費支弁について、予定収入額と支出額を記入してください。(支出額には4月、10月の学費納入金等も記入してください。)
2. 仕送りの項目には誰から仕送りされるのか(父、母など)を明記してください。
3. 生活費は、食費、水道代、光熱費等に支出する額を記入してください。
支出の「その他」には、娯楽、趣味などに支出する額を記入してください。
4. 支出額の合計は年額で記入してください。
5. 作成日および氏名を必ず記入してください。
6. 予定収入額と支出額は合うように記入してください。
※予定収入額と支出額がかけ離れている場合は確認させていただくことがございます。



⑦経費支弁に係る調査票の添付書類

預金通帳の写し(表紙を含む全ページ)を必ず提出してください。

収入額および経費支出(学費を含む)が記載されていることを確認してください。

ただし、学費が記載されていない場合は、在籍学校の支払証明書(原本)または領収書(原本)を提出してください。

上記書類が提出できない場合は、支弁者が学費および生活費の支払を証明できる書類を必ず提出してください。

- ①経費支弁者の預金残高証明書(原本)
- ②経費支弁者の収入証明書及び課税(納税)証明書 過去3年分
- ③在籍学校の学費が分かる書類(支払い証明書または領収証)



⑧日本留学試験の受験票(写し)

独立行政法人日本学生支援機構実施の「2025年度日本留学試験」(出願する学部の指定科目)を必ず受験し(6月・11月いずれか)、受験票の写しまたは成績通知書の写しを提出してください。

なお、出願時に提出した写しと同じ「2025年度日本留学試験」の受験票(原本)を試験当日に持参し、面接時に提示してください。

※出願登録の際に入力した2025年度日本留学試験「日本語」の受験番号と同じ番号の受験票を持参してください。第1回と第2回で間違えないようにしてください。

[参考]

日本学生支援機構実施の日本留学試験についての問合せ先は、次のとおりです。
〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29
独立行政法人 日本学生支援機構 留学試験課
T E L : 03-6407-7457 E-Mail : jasso_eju@jasso.go.jp



⑨出席状況証明書(日本国内在住者のみ)

出願時に、日本において日本語教育施設または専修学校等に在籍している者は、所属機関の出席状況証明書を提出してください。

出願書類に関して不明な点がある場合

右図QRコードまたは以下のURLから出願書類の作成例をご確認ください。
(URL) <https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/internet-ap/>



障がい等による受験上・修学上の配慮について

本学の受験に際し、疾病や障がい等のため、受験上の特別な配慮を希望される方は、申請書請求フォームで特別配慮に係る申請書類をご請求の上、配慮申請を行ってください。

なお、申請に基づいて障がい等の状況に応じた配慮を行いますが、ご希望に添えない場合もありますので予めご了承ください。申請が入学試験の可否に影響することはありません。

申請期限後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）により受験上の配慮を希望する場合は、入試課（TEL：092-673-5550）までお問合せください。

〈受験上の配慮について〉

(1) 申請方法

- ・九州産業大学ホームページ>入試情報>入試を知る>受験上・修学上の配慮についてから申請フォームを回答（申請書請求）後、①申請要領 ②受験時特別配慮申請書 ③健康診断書を自動送信メールにて送付いたします。
申請書請求フォーム：<https://forms.office.com/r/bg3iD2p9ep>
- ・申請要領に基づいて申請してください。

(2) 提出期限

各入試出願開始日の2週間前まで

【配慮申請ページ】

(3) お問合せ先

九州産業大学 入試課
TEL：092-673-5550（直通）
mail：nyushi@ip.kyusan-u.ac.jp



〈入学後の修学上の配慮について〉

入学後の修学上の配慮、学生生活等に関しては、出願前からインクルージョン支援室にお問合せすることができます。

【お問合せ先】

九州産業大学 インクルージョン支援室
TEL：092-673-5911（直通）

注意事項

1. 出願上の注意

- (1) 出願書類は、不足または不備がある場合は受付できません。
募集要項を参照し、必ず確認のうえ出願してください。
- (2) 出願書類提出後は、志望学部・学科（専攻）等の変更は一切認めません。
また、一度受付けた出願書類は返却いたしません。

2. オンライン受験票の印刷

- (1) 出願受付完了後にインターネット出願サイトのマイページメニューの「オンライン受験票」より、受験票（PDF形式）を印刷してください。
なお、出願直後に「受験票」が表示されることはありません。出願書類を精査後に入試3日前13時を目処に表示いたします。※受験票の郵送は行いません。※出願書類に不備がある場合は、受験票の発行はできません。
- (2) インターネット出願で出願登録した内容と受験票の内容が異なる場合は、九州産業大学入試課（TEL：092-673-5550）までお問合せください。
- (3) 顔写真は、出願書類とは別に出願前3ヵ月以内に撮影した上半身正面脱帽で背景のない明瞭なもの（白黒・カラー自由）を持参してください。写真の裏面には、受験番号、氏名を記入してください。

3. 受験上の注意および免責事項

〈受験上の注意〉

- (1) 試験当日は、印刷した受験票と顔写真を必ず持参してください。試験当日、受験票と顔写真を忘れた場合は、ただちに試験本部に申出てください。
- (2) 午前9時30分までに指定の会場に入室し、自分の受験番号の席に着席してください。
- (3) 試験開始後、20分以上遅刻した場合は、受験することができません。
- (4) 公共交通機関の遅延により、やむを得ず試験遅刻限度時間(試験開始後20分)を過ぎた場合は、ただちに試験本部に申出てください。
- (5) 受験生は、机の上には、「受験票」「黒鉛筆またはシャープペンシル」「消しゴム」「時計(時間機能だけのもの)」以外の携行品は置いてはいけません。ただし、ティッシュを使用する場合は、袋から中身を出して机の上に置いてください。
- (6) 携帯電話や音の出る機器を所持している場合は、試験室内では必ず電源を切り、カバン等に収めてください。携帯電話等を時計として使用することはできません。
- (7) 定規、コンパス、下敷き、電卓類、ボールペン等の使用は認めません。ただし、芸術学部の鉛筆デッサン3hを選択した受験生は、次のものを各自持参してください。

科目	必ず持参するもの	必要に応じて持参するもの
鉛筆デッサン3h	①鉛筆 ②消し具(消しゴム、練り消しゴムなど) ③564 mm × 402 mm以上のカルトンまたは画板など ④クリップまたは画鋲など (カルトンや画板にデッサン紙を固定するもの) ⑤スプレー定着液(フィクサチーフ)	①カッターナイフなど ②はかり棒やデスクルなど ③擦筆、ガーゼ、羽ぼうきなど

※用具等を忘れた受験生に対し、貸出しは一切行いません。

- (8) 試験時間終了までは退室できません。
- (9) 面接の際、地域共創学部は日本語の書取り問題を課するため、面接室に黒鉛筆またはシャープペンシルを必ず持込んでください。※忘れた受験生に対し、貸出しは一切行いません。
- (10) 面接終了後は、再び面接控室に入室することはできません。面接を終了した方は帰宅してください。
- (11) 試験場においては、係員の指示に従ってください。
- (12) 試験当日は、弁当等を持参することをおすすめします。
- (13) 本学試験場へは、原則として公共の交通機関を利用してください。

〈免責事項〉

- (1) 不可抗力による事故等について
台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。
- (2) 感染症罹患した場合等について
学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹、風疹等)に罹患し治癒していない場合、他の受験生や監督員等への感染のおそれがあるため、受験をご遠慮ください。また受験をご遠慮するなどで欠席した場合でも、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。

4. 入学試験当日における対応

- (1) 不測の事態(地震などの自然災害や火災、停電、公共交通機関の遅延等)の発生により、試験開始時刻の繰下げや正規の試験時間を確保するための試験時間の延長、それらを理由とした休憩時間の調整などの措置をとることがあります。
- (2) その他緊急の対応を必要とする事項などにつきましては、その詳細を本学ホームページに掲載します。また、試験当日の緊急連絡等については、出願前に登録いただいたメールアドレスに送信する場合があります。

5. 不正行為

- (1) 次のことをすると不正行為になります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、全ての教科・科目の成績を無効とします。
 - (ア) 志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入(受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。)をすること。
 - (イ) カンニング(試験の教科・科目に関する参考書やメモ、コピーなどを机上等に置いたり見たりすること、参考書の内容や他の受験者の解答等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
 - (ウ) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

- (エ) 配付された問題冊子を、その試験が終了する前に試験室から持出すこと。
- (オ) 解答用紙を試験室から持出すこと。
- (カ) 解答開始の指示前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- (キ) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- (ク) 試験時間中に、指定された文具以外を使用すること。
- (ケ) 解答終了の指示等に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (2) 上記(1)以外にも、次のことをすると、不正行為となることがあります。指示に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、(1)と同様です。
 - (ア) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の電子機器類や電卓等の補助具、参考書をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - (イ) 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - (ウ) 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
 - (エ) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - (オ) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - (カ) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

6. 合格発表 ※入試ガイドP18「インターネット出願の流れ」15 合格発表を確認してください

- (1) 選考結果は、インターネット出願サイトのマイページメニューの「合否結果」で発表します。本学入試情報サイトから、アクセスしてください。なお、合格通知書等は、郵送しません。
- (2) 学内での掲示による発表は行いません。
- (3) 合否および成績に関する問合せには、一切応じません。

7. 入学手続

- (1) 合格者は、合格者サイトに従い、定められた期日までに入学手続を完了してください。入学手続完了とは、①入学金および修学費等納付、②入学手続登録のすべてが完了したことをいいます。定められた期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取扱います。なお、入学手続完了が確認された方には、インターネット出願サイトのマイページの入学手続から「入学許可証（PDF形式）」をダウンロードできます。

(2) 入学手続期間

- ① 入学手続期間は次のとおりです。

日程	合格発表日	入学手続登録期限	納付期限	
			入学金納付	修学費および委託徴収金納付
前期日程	2026年 2月12日(木) 13:00	2026年 2月27日(金) 15:00まで	2026年 2月27日(金) 15:00まで	2026年 3月10日(火) 15:00まで
後期日程	2026年 3月17日(火) 13:00	2026年 3月23日(月) 15:00まで	2026年3月23日(月) 15:00まで	

- (注) 1. 入学金および修学費等納付金は、上記納付期限までにお支払いください。
 2. 誓約書・保証書の保証人は、日本国内（福岡またはその周辺が望ましい）に居住し、身元が確実に留学生の身分および在学中の経費等について責任を負うことができる方が条件です。日本国内に居住している保証人がいない場合は、九州産業大学入試課へご連絡ください。

- ② 納付金額については、14ページの「8. 入学金・修学費および委託徴収金」を必ず確認してください。

- (3) 入学手続完了後やむを得ない事情により本学への入学を辞退する場合は、2026年3月31日(火)17:00<必着>までに所定の手続を完了すれば、修学費(授業料、教育充実費) および委託徴収金を返付いたします。提出期限後は一切受付できません。

<提出先>

〒813-8503 福岡市東区松香台2丁目3番1号 九州産業大学 入試課 行 (TEL:092-673-5550)

- (4) 入学までに注意すること

合格者は入学手続に関する連絡をインターネット出願サイトのマイページで行いますので、入学までの期間は、定期的に確認してください。

8. 入学金・修学費および委託徴収金

金額は2026年度入学者適用であり、授業料は30%減免したものです。減免金額は、変更する可能性があります。
 ※授業料の減免は、中村治四郎奨学金と重複することはできません。なお、授業料の減免手続きについては、入学後、国際交流センターに確認してください。また、本学の学生としてふさわしくない行為があった場合は減免を取り消します。

納付金額一覧

納付金(1年次)

(単位：円)

種別	学部	国際文化学部 経済学部 商学部 地域共創学部	人間科学部			理工学部	生命科学部	建築都市工学部	芸術学部	
			臨床心理学科	子ども教育学科	スポーツ健康科学科					
第1回納付金 入学時 支払金額	入学金①		200,000							
	修学費	②授業料	360,000	350,000	390,000	425,000	480,000	480,000	480,000	500,000
		③教育充実費	90,000	100,000	140,000	195,000	215,000	225,000	205,000	240,000
	④委託徴収金		15,900							
第1回納付額 小計 ①+②+③+④		665,900	665,900	745,900	835,900	910,900	920,900	900,900	955,900	
第2回納付金 入学後 支払金額	修学費	⑤授業料 (30%減免後)	144,000	140,000	156,000	170,000	192,000	192,000	192,000	200,000
		※授業料30%減免前 の正規の金額	360,000	350,000	390,000	425,000	480,000	480,000	480,000	500,000
		⑥教育充実費	90,000	100,000	140,000	195,000	215,000	225,000	205,000	240,000
	第2回納付額 小計 ⑤+⑥		234,000	240,000	296,000	365,000	407,000	417,000	397,000	440,000
合計		899,900	905,900	1,041,900	1,200,900	1,317,900	1,337,900	1,297,900	1,395,900	

(注) 1. 第1回納付額は、入学金(入学時のみ)・年間授業料の半額・年間教育充実費の半額・委託徴収金の合計額。
 2. 第2回納付額は、年間授業料の半額・年間教育充実費の半額の合計で、納付期限は10月中旬。授業料30%減免は、後期授業料で行います。

納付金(2年次以降)

種別	学部	国際文化学部 経済学部 商学部 地域共創学部	人間科学部			理工学部	生命科学部	建築都市工学部	芸術学部
			臨床心理学科	子ども教育学科	スポーツ健康科学科				
2年次納付額		696,000	702,000	838,000	997,000	1,114,000	1,134,000	1,094,000	1,192,000
3年次納付額		696,000	702,000	838,000	997,000	1,114,000	1,134,000	1,094,000	1,192,000
4年次納付額		732,000	738,000	874,000	1,033,000	1,150,000	1,170,000	1,130,000	1,228,000

(注) 2年次以降の金額は、経済情勢その他の変動により、改めることがあります。

在学期間納付金

4年間の合計	3,023,900	3,047,900	3,591,900	4,227,900	4,695,900	4,775,900	4,615,900	5,007,900
--------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

委託徴収金(内訳)

内容		納付金額 全学部共通
入学時のみ	学友会入会金	2,000
	学生教育研究 災害傷害保険料	1,900
毎年度	学友会費	4,000
	後援会費	8,000
入学年度合計		15,900
4年次のみ	アルバム代金	9,000
	同窓会費	24,000
	卒業記念事業費	3,000

(注) 1. 学生教育研究災害保険料は、保険期間の4年分を入学時に一括納付。
 2. アルバム代金、同窓会費、卒業記念事業費は、4年目のみ納付。

各学部教科書代(辞書類を含む)

学部	国際文化学部 人間科学部 地域共創学部	経済学部 商学部	理工学部			生命科学部	建築都市工学部		芸術学部
			情報科学科	機械電気創造工 学科	スマート コミュニケーション 工学科		建築学科 住居・インテリア 学科	都市デザイン 工学科	
金額	20,000	30,000	20,000	40,000	40,000	35,000	40,000	30,000	25,000

9. 中村治四郎奨学金制度〈学術・文化特待枠〉

入学後の学業に奨励し、社会に貢献できる人材育成を目的として、成績等が特に優秀な入学者に対して、所属する学部学科の授業料相当額を給付します。

中村治四郎奨学金制度〈学術・文化特待枠〉は以下のとおりです。ぜひチャレンジしてください。

■対象枠

〈学術・文化特待枠〉 本学が定めている下表の資格を入学前に取得している者。

ただし、語学関係の資格のうち、それぞれの言語を母語とする者の認定者は除きます。

中村治四郎奨学金〈学術・文化特待枠〉の該当資格

対象学部・学科	対象資格名称	レベル
全学部	実用英語技能検定	準1級以上
	TOEIC L&R	785 以上
	TOEIC L&R IP	785 以上
	TOEFL ITP	550 以上
	TOEFL IBT	72 以上
	ケンブリッジ大学英語検定試験	CPE, CAE, FCE
	IELTS	5.0 以上
	GTEC (オフィシャルスコア)	1100 以上
	TEAP	253 以上
	実用フランス語技能検定試験	1 級・準 1 級
	ドイツ語技能検定試験	1 級
	「ハングル」能力検定試験	1 級
	韓国語能力試験	6 級
	中国語検定試験	1 級
	漢語水平考試 (HSK) 筆記	4 級以上
	漢語水平考試 (HSK) 口試	高級
日本語能力試験	N 1	
日本留学試験 (日本語) (入学前年度に限る) ※記述を除く	300 点以上	
経済学部 商学部	日商簿記検定	1 級
理工学部	情報セキュリティマネジメント	合格
	応用情報技術者	合格
	基本情報技術者	合格
	CiscoCCNP	合格
建築都市工学部 (建築学科)	本学建築設計競技 (高校生部門) ※	佳作以上
建築都市工学部 (住居・インテリア学科)	毎日・DAS 学生デザイン賞 高校生の部 “銀の卵賞” (空間デザイン部門)	佳作以上
芸術学部	全日本高校デザイン・イラスト展	優秀賞以上
	ADAA Asia Digital Art Award	入賞
	各都道府県 (美術・写真) 展	各部門第 3 席相当以上
	全国高等学校総合文化祭 (美術・工芸部門)	全国総文県代表出品以上
	全国高等学校総合文化祭 (放送部門)	審査員特別賞以上
	NHK 杯全国放送コンテスト	各部門優良以上
	全国高等学校インテリアデザイン展	入賞
	PFF アワード (ぴあフィルムフェスティバル)	入賞
	全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園」	各地域ブロック大会優秀作品以上
	全国高等学校総合文化祭 (写真部門)	全国総文県代表出品以上
	TopEye 全国高校生写真サミット (個人賞)	入賞
CG-ARTS 検定	エキスパート	

※ 2024 年度入賞者 (佳作以上) は、住居・インテリア学科、都市デザイン工学科を対象とする。

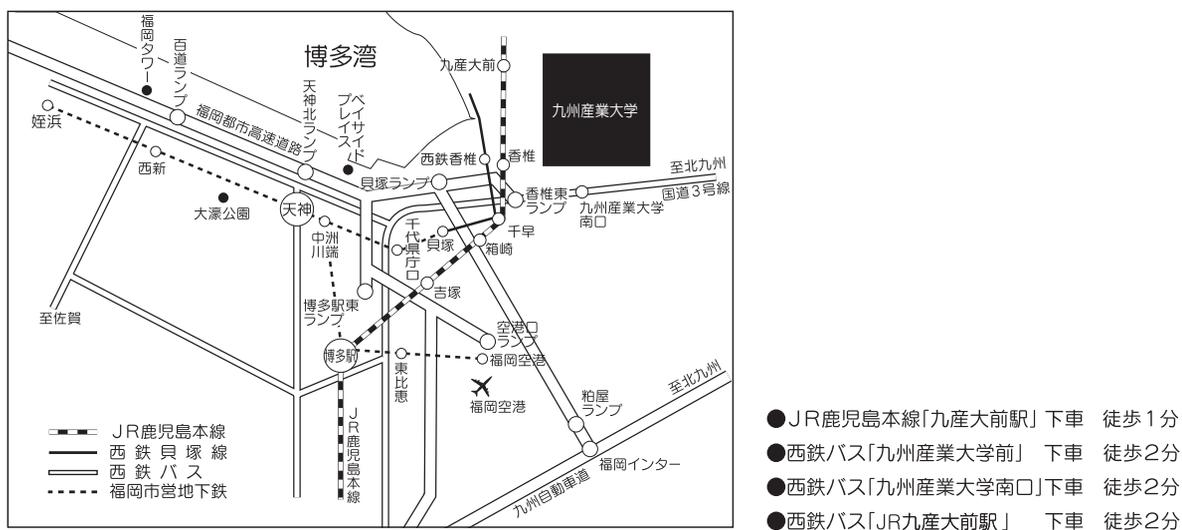
- ・奨学金給付額：所属する学部学科の授業料相当額を給付
※入学手続き時は、①入学金②修学費③委託徴収金を納付いただきます。入学後、授業料相当額を年 2 回に分けて給付いたします。
- ・対象学部・学科：全学部・学科
- ・対象人数：20名〈学術・文化特待枠〉
- ・給付期間：入学年度の 1 年間

詳細については、入試課 TEL 092-673-5550 までお問合せください。

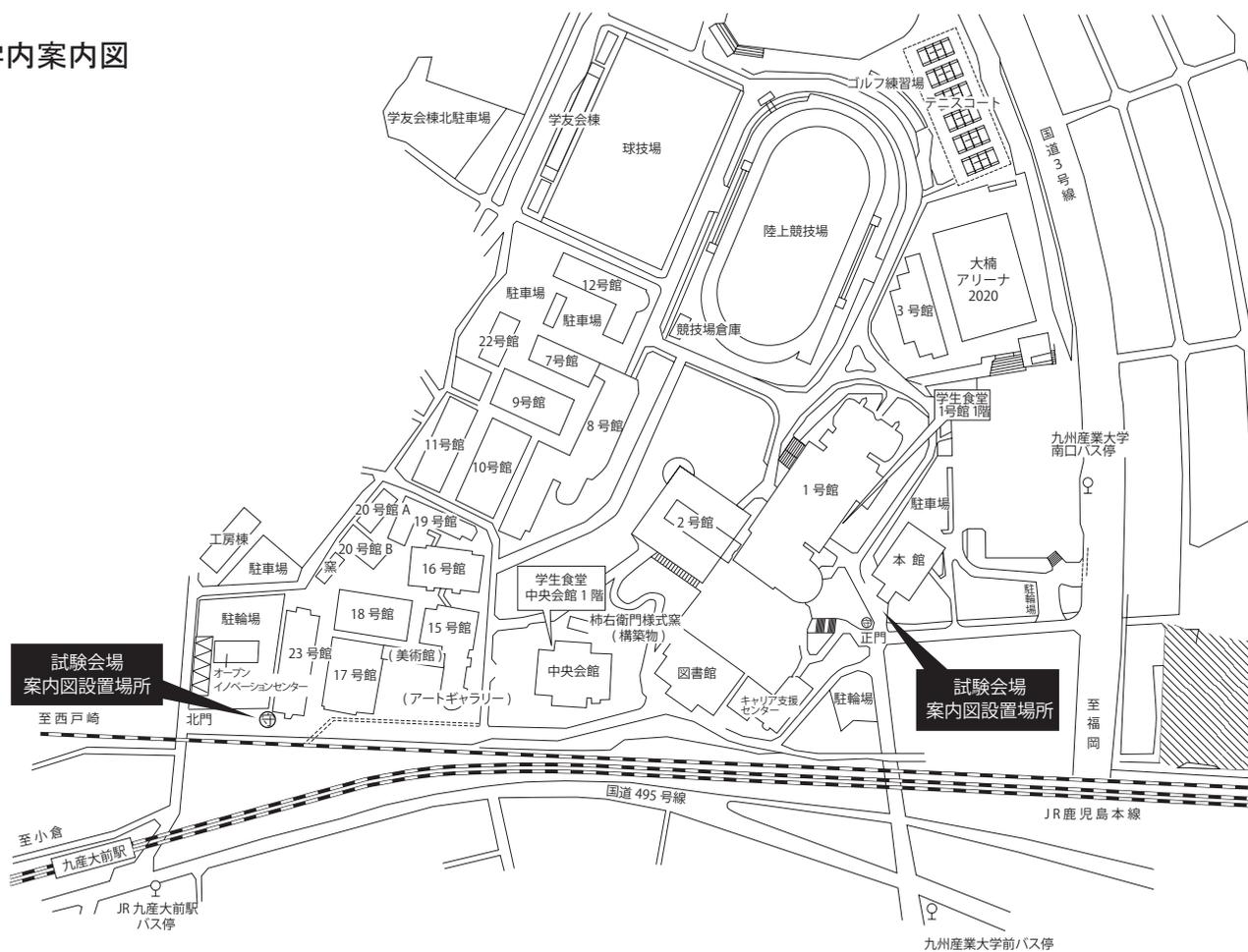
10. 試験場案内

試験場	所在地	電話番号
九州産業大学	福岡市東区松香台2-3-1	092-673-5550

交通案内図



学内案内図



受験番号(Application No.)

6

学歴・修学費負担者等記入用紙

個人情報部分 (Personal Information)

カタカナ

氏名

(Name)

年齢

(Age)

歳

〈注意点〉

卒業年月または卒業見込年月は、インターネット出願の登録内容と同一としてください。

■学歴 (Educational Background)

通学した学校を、最初から現在に至るまで各欄に記入してください。

(Please fill in all schools from elementary schools)

学校名 Name of school	所在地 Address	期間 Period	年数 Years
		自 From 至 To	年 月 年 月
		自 From 至 To	年 月 年 月
		自 From 至 To	年 月 年 月
		自 From 至 To	年 月 年 月

■日本語を学んでいる学校等 (Institution where you study Japanese)

学校名 Name of school	所在地 Address	期間 Period	年数 Years
		自 From 至 To	年 月 年 月
		自 From 至 To	年 月 年 月

■母国の住所 (Address in your home country)

電話
(Phone Number)

■修学費負担者名 (Responsible person for your tuition)

カタカナ

氏名

(Name)

年齢

(Age)

歳

現住所 〒

(Current Address)

電話番号

(Phone Number)

志願者との関係

(Relationship to Applicant)

■日本国内の緊急連絡先 (Emergency contact information in Japan)

住所

(Address)

電話番号

(Phone Number)

カタカナ

氏名

(Name)

志願者との関係

(Relationship to Applicant)

※日本国内に親族がない場合は、知人等で緊急時に連絡が取れる人を記入してください。

令和8(2026)年度

受験番号	6	※この欄は記入しないこと
------	---	--------------

外国人留学生選抜志願者の経費支弁に係る調査票

入学後、生活に要する費用の支弁能力について、入学後の収入(予定)と入学金・修学費等を含めた支出(予定)が合うように記入してください。

入学後の収入(予定)	支出(予定)		年額
仕送り 月額 約 _____ , 円	入学金 ^{※1}		_____ , 円
一括 約 _____ , 円 (_____)からの仕送り	修学費等 ^{※1}		前期: _____ , 円 後期: _____ , 円
アルバイト 月額 約 _____ , 円	教科書代等 ^{※2}		_____ , 円
預金 約 _____ , 円	生活費 (食費・水道代・光熱費・ 電話代など)	月額 _____ , 円	(月額×12ヵ月) _____ , 円
その他 (_____) 円	住居費 (家賃・共益費など)	月額 _____ , 円	(月額×12ヵ月) _____ , 円
	その他	月額 _____ , 円	(月額×12ヵ月) _____ , 円
合計(予定金額) _____ , 円	合計(年額)		_____ , 円

※1 募集要項14ページを参照のうえ記入してください。

※2 下記の1年次の教科書目安代金を参照のうえ記入してください。

(単位:円)

教科書 目安代 (辞書類を含む)	国際文化 学部	人間科 学部	経済 学部	商学部	地域共創 学部	理工学部		生命科学部	建築都市工学部		芸術学部
						情報科学科	機械電気創造工学科 スマートコミュニ ケーション工学科		建築学科 住居・インテリア学科	都市デザイン工学科	
	20,000	20,000	30,000	30,000	20,000	20,000	40,000	35,000	40,000	30,000	25,000

以上のとおり相違ありません。

年 月 日

志願者氏名(直筆)

○本人の収支がわかる預金通帳(表紙を含む全ページ)の写しおよび学費の支払証明書(領収書でも可)を提出してください。(必須)

- ・預金通帳の写しには、収入額および経費支出(学費を含む)が記載されていることが必要です。
- ・学費の支払証明は、在籍学校の支払証明書(原本)または領収書(原本)でも可能です。



●入試のお問合せ先

九州産業大学入試課

〒813-8503 福岡市東区松香台二丁目3番1号

TEL 092-673-5550 (直通) FAX 092-673-5988 (直通)

ホームページ <https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/>